

秋の交通安全 県民総ぐるみ運動

運動の重点

- ❁ 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- ❁ 夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶
- ❁ 自転車の交通ルール遵守の徹底

9月30日(金)
交通事故死ゼロ
を目指す日

民謡歌手 庄司 恵子さん
(宮城県交通安全アドバイザー)

令和4年9月21日(水)～9月30日(金)

宮城県警察の
ホームページに
リンクします→



宮城県・宮城県警察

秋の交通安全

県民総ぐるみ運動

運動の重点

子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保

- 歩行者は「横断歩道を渡る、信号を守る」など、基本的な交通ルールを遵守しましょう。
- 道路を横断するときは、運転者に横断することを明確に伝え、左右の安全を確認しましょう。
- 横断歩道は歩行者優先です。横断しようとする歩行者がいる場合は、確実に一時停止しましょう。



夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶

- 歩行者は夜間外出の際、できるだけ明るく目立つ色の服装を心がけ、反射材やLEDライトを身につけましょう。自動車等は、早めに前照灯を点灯し、対向車や先行車がない時はハイビームを活用しましょう。
- 全ての座席でシートベルトやチャイルドシートを正しく着用しましょう。
- 飲酒運転は一瞬にして命を奪う凶悪な犯罪です。県民が一丸となって根絶に向けた取組みを実践しましょう。

～飲酒運転は しない させない 許さない～

酒飲み運転追放 3ない運動

- ☑ 運転するときは酒を飲まない
- ☑ 酒を飲んだら運転しない
- ☑ 運転者には酒を出さない



ハンドルキーパー運動を広めて、
飲酒運転根絶を!!

ハンドル
キーパー

自転車の交通ルール遵守の徹底

- 自転車は車両です。交通ルールの遵守と正しい交通マナーを実践しましょう。
- 自転車を利用する際は、歩行者に最大限配慮し、安全な速度と方法で通行しましょう。
- ヘルメットを着用し、自転車損害賠償責任保険等に加わしましょう。



県内の交通事故発生状況

令和4年1月1日～7月31日

区分	発生件数	死亡事故		負傷者数		
		件数	死者数	重傷	軽傷	計
本年	2,311	18	18	229	2,572	2,801
前年	2,354	25	25	257	2,567	2,824
増減	-43	-7	-7	-28	5	-23
率	-1.8	-28.0	-28.0	-10.9	0.2	-0.8

● 交通事故死者の4割以上が歩行者

歩行者の死者は交通事故死者の4割以上(18人中8人)を占めており、歩行中死者8人中5人は高齢者です。

● 交通事故死者の約5割が高齢者

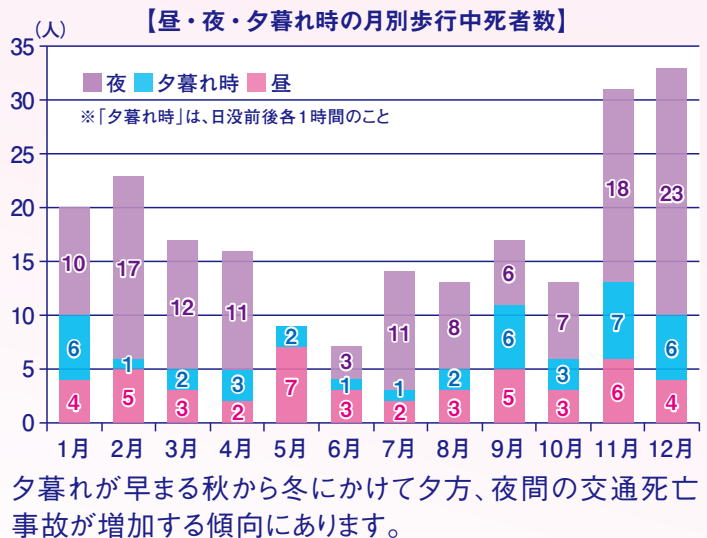
高齢死者は10人で、交通事故死者の5割以上(18人中10人)を占めています。高齢運転者の交通死亡事故は7件発生し、前年比-2件と減少しています。

● 自転車の交通死亡事故は前年比減

自転車乗車中の死亡事故は1件発生し、前年比-3件と減少しています。自転車の死亡事故1件は単独事故です。

歩行中死者数の月別発生状況

平成24年～令和3年



自転車安全利用五則

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
 - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
 - 夜間はライトを点灯
 - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 ヘルメットを着用